

「水防災意識社会 再構築ビジョン」土器川の減災に係る取組 ～住民タイムライン作成のためのWS事前説明会の実施～

「土器川の減災に係る取組方針」では、**住民目線の対策を反映する**ために、想定最大降雨による洪水浸水想定区域にある3市4町等で構成する「**土器川における水害に強いまちづくり検討会**」において検討することとしています。

今回は、土器川が氾濫することを前提に、地域（住民、コミュニティ役員、自主防災組織等）が河川管理者等から伝達する防災情報等をもとに時間軸に沿って、どのように行動するのかを整理した**住民タイムライン（地域住民等の防災行動計画）**を**地域住民参加型のワークショップ（WS）**により作成します。

本WSは、モデル地区（丸亀市土器町）の地域住民等が参加し、**水防災意識社会の再構築を目指して**、今後の自助（住民）・公助（行政）・共助（地域コミュニティ）それぞれの取り組み内容や課題等を抽出することで、**住民目線での水害に強いまちづくり**に繋げていくものです。

10月29日には、丸亀市内において、WSの実施に先駆けて、**モデル地区住民（地域コミュニティ役員、自主防災組織等）、香川県防災士会、丸亀市（危機管理課、建設課）、香川大学等**が参加し、WSの目的や進め方等に関する**事前説明会**を行いました。

WS開催の予定：平成28年11月23日（水）および平成29年1月15日（日）



ファシリテーターによる説明



自己紹介カードによる自己紹介



地図上での位置関係の確認



防災行動のアンケート

・ 検討組織と役割(5つの組織)

★ 土器川大規模氾濫に関する減災対策協議会

- ・・・「土器川の減災に係る取組方針」の策定・フォローアップ
- ◎メンバー：丸亀市長、坂出市長、善通寺市長、宇多津町長、琴平町長、多度津町長、まんのう町長、香川県 危機管理課長、香川県 中讃土木事務所長、高松地方気象台長、四国地方整備局 香川河川国道事務所長
- ◎アドバイザー：香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 危機管理先端教育研究センター長
- ◎事務局：四国地方整備局 香川河川国道事務所

↑ 「土器川の減災に係る取組方針(案)」の提出

★ 土器川大規模氾濫に関する減災対策協議会 幹事会

- ・・・土器川流域の水防災意識社会を再構築するための取組検討(住民目線のソフト対策、洪水を安全に流すためのハード対策、危機管理型ハード対策)
- ◎メンバー：検討会と同じメンバー(香川県防災士会を除く)
- ◎事務局：四国地方整備局 香川河川国道事務所
- ・対象区域：土器川下流部～上流部【直轄管理区間】(想定最大規模の洪水による浸水想定区域)
- ・対象災害要因：想定最大規模の洪水(河川氾濫)

住民意見の反映

● 香川地域継続検討協議会

- ・・・香川地域における大規模災害を検討
- ◎メンバー：国地方支分部局、香川県、香川県内全市町(8市9町)、経済団体、香川大学、インフラ各社等
- ◎事務局：香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 企画調整室
- ◎設立：平成24年5月31日

連携

● 水害に強いまちづくり検討会

- ・・・土器川流域の防災・減災対策検討(アクションプラン検討、住民タイムライン検討など)
- ◎メンバー：香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構、香川県(危機管理課、中讃土木事務所)、丸亀市、坂出市、善通寺市、宇多津町、琴平町、多度津町、まんのう町、香川県防災士会、高松地方気象台、四国地方整備局 香川河川国道事務所
- ◎事務局：四国地方整備局 香川河川国道事務所

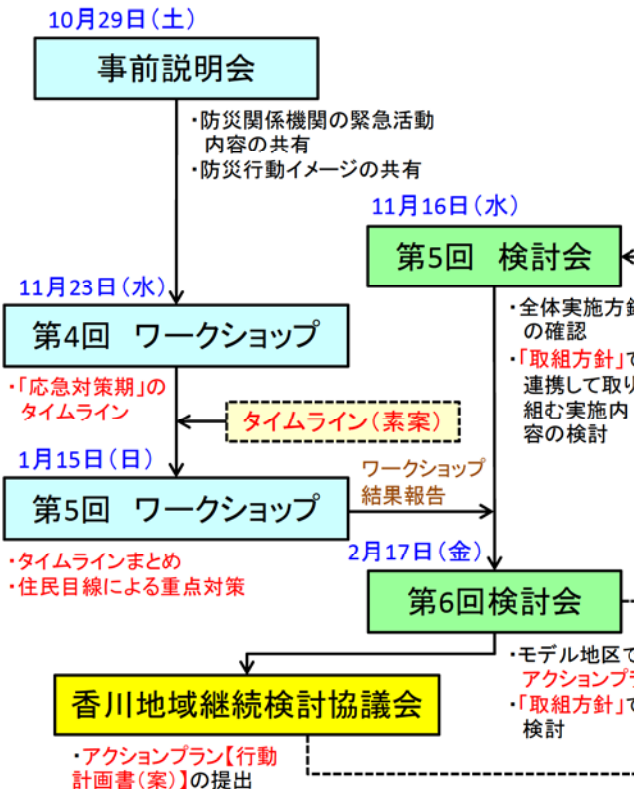
↑ 地域住民を対象とした情報共有・意見集約

● 水害に強いまちづくりワークショップ

- ◎メンバー：モデル地区住民(地域コミュニティ役員、自主防災組織等)、香川県防災士会、丸亀市(危機管理課、建設課)
- ◎事務局：香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構、四国地方整備局 香川河川国道事務所
- ・対象区域：モデル地区：土器川下流部右岸側(丸亀市土器町東・北)
- ・対象災害要因：複合災害(河川氾濫、内水氾濫、土砂災害)

<H28年度> 「水害に強いまちづくり検討会・ワークショップ」スケジュール

「土器川における水害に強いまちづくり検討会」



「土器川大規模氾濫に関する減災対策協議会」

